

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～屯田小学校～」を開催しました！（7月8日）

7月8日（火）の「川の安全利用学習会」に屯田小学校4年生の児童147名と先生4名が参加しました。創成川の河川敷きで、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「川の危険箇所学習」、創成川およびその他の川の水質を調べる「水質学習」、創成川に棲む魚類や水生昆虫・鳥類を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



コンクリートの表面は滑りやすく転落などの危険があります。



川の深さは場所によって急変し、見た目では分かりません。



水草の茂っている箇所は水の中が見えにくくなっています。



ルールを守って川の事故にあわないようにしましょう。

□ 水質学習



創成川と学校周辺を流れる川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川が「きれい」か、「よごれている」のかパネルを見て学習しました。

□ 水辺の生き物学習

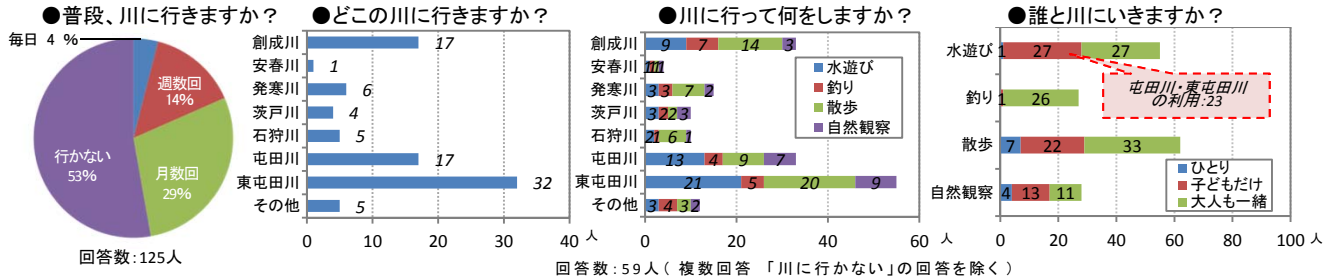


創成川に生息する魚や水生昆虫をパネルで学び、実際に捕獲した生き物を観察しました。

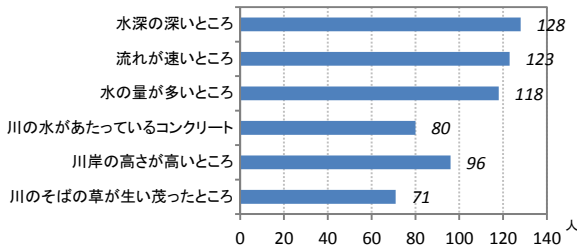


創成川周辺にいる鳥の種類や特徴をパネルで学び、鳥の鳴き声(CD)を聴きました。

● アンケート調査



● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：129人複数回答）



アンケートの結果、半数近い児童が川を利用し、身近である創成川や屯田川・東屯田川に出かけ多目的に利用しているようです。川に水遊びに行く児童の半数は子供だけで出かけていますが、その行先は公園内を流れる川であることから、川の特徴や危険性のある程度理解しているものと思われます。また、今回の安全利用学習会を通じて、多くの児童に川の危険箇所を認識してもらえたことが分かります。今後も、児童達がルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会の感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 川の危険なところ、危険なときの川の様子、おぼれたときどうすれば良いのかが詳しくわかった。
- ★ 実際に川で流される様子を見て、とてもわかりやすく楽しかったです。
- ★ いろいろな事をたくさん知りました。実験はむずかしかったけど楽しかったです。
- ★ 創成川は魚がたくさんいて、コイやウグイとか色々なことがわかった。鳥の声を聴いてとても楽しかった。
- ☆ 多くのスタッフの方が様々な面に配慮し、準備して下さり本当に感謝しております。
- ☆ 実際に手を動かす活動や生き物にさわる活動があり、子どもたちは大変満足していました。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：(011) 581-3207

